

## ダブルシルクカラー調合マニュアル

| 種類&必要トーン              | 基本配合                                      | ベースの赤みが残った場合                                     |
|-----------------------|---|--|
| ブランショコラ<br>(10トーン以上)  | 6BV+6V+6B+NA10%+4V10%<br>(3:2:1)          | 6B+6BV+6V+5NA10%+4V5%<br>(3:1:1)                 |
| ミントショコラ<br>(11トーン以上)  | 6B+6BV+6V+6MB+5NA10%+4V10%<br>(3:1:1:1)   | 6B+6BV+6V+6MB+5NA10%+4V5%+6G5%<br>※(1) (3:1:1:1) |
| ビターショコラ<br>(10トーン以上)  | 5NA+4MT+2NN<br>(3:1:1)                    | 5NA+4MT+2NN<br>※(2) (5:1:1)                      |
| メープルフィセル<br>(11トーン以上) | 7BV+6V+7B+7グレージュ+5NA5%+4V10%<br>(3:1:1:1) | 7B+6V+7BV+7グレージュ+5NA5%+4V10%<br>(3:1:1:1)        |
| モーブヴィオラ<br>(10トーン以上)  | 6RV+6P+ワインレッド+4V10%+5WB10%<br>(3:1:1)     | 6RV+6P+ワインレッド+4V10%+6BV10%<br>(3:1:1)            |
| シルキーモーブ<br>(11トーン以上)  | 5DP+4V+5ネイビー<br>(7:1:1)                   | 5DP+4V+5ネイビー<br>(5:2:1)                          |

※5NA=5ネイビー

※5DP=5ディープパープル

※(1) 5%以上はNG。3～5%以内で調整。

※(2) 黒髪っぽい仕上がりにしたい場合は、(3:1:1)のまま。  
(5:1:1)の場合は、少し明度の高いグレー寄りの仕上がりになる。

●必要トーンの基準は、BLカラーのチャート表を基準とする。

●OXYの設定は基本的に4.5%以上。



シルキーモーブ

深めの紫で作る  
チョコレート

5ディープパープル+4V+5ネイビー  
(orマテリア4V) (7:1:1)

- ベースがイエローに寄るまではトーンを上げる。(12レベル程度。上げすぎると仕上がりの明度が明るくなる。)
- ベース作りでオレンジみを取りきれない場合は、ブルーを増やす。
- 流し前のチェックの段階では結構暗めになる。



メープルフィセル

明度高めの  
ベージュ

7BV+6V+7B+7グレー+5ネイビー10%+4V10%  
(3:1:1:1)

- オレンジ味が薄れ、イエローに寄る所までベースを作る
- 20分放置すると、根本が上がるのでベース作りの根本は2トーン暗く。
- ベースの赤みが残留しやすい方には、BとBVを入れ替える。



ミントショコラ

くすみ感のある  
オリーブ

6B+6BV+6V+6MB+5ネイビー10%+4V10%  
(3:1:1:1)

- ・青強めの青紫で、やや寒色寄りのNBをベースにするイメージ。
- ・全体の15%くらいにMBが加わる分量で、緑すぎないくすみ感を作る。
- ・ベースの明るさがある程度必要。12レベルぐらいまでは上げる。
- ・ベースがイエロー寄りになっている場合は4Vの分量を増やす。



モーブヴィオラ

彩度高めの  
ピンク系

6RV+6P+ワインレッド+4V10%(+5WB10%)  
(3:1:1)

- ・ベースが明るくなり過ぎたり、抜けやすそう髪質の場合は5WBを加える。
- ・ベースは10~11トーン目安



ビターショコラ

透明感のある  
暗髪カラー

5ネイビー+5グレー+2NN  
(5~3:1:1)

- ・5ネイビーの比率が多いほど明度は明るくグレー寄りに。(黒っぽく見せないといけない人には3以下推奨。)
- ・青みを求める場合はベースを11トーン以上に。
- ・染まりづらい髪質は、5CBやブラックを足しても良い



無彩色の  
ブラウン

6BV+6V+6B+5ネイビー10%+4V10%  
(3:2:1)

- ・ベースに対して青紫の補色の調整でブラウンを作る
- ・5ネイビーと4Vの%を調整して、明度をコントロール (最大20%)
- ・ベースを上げすぎないように注意